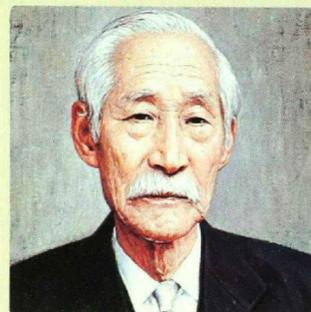
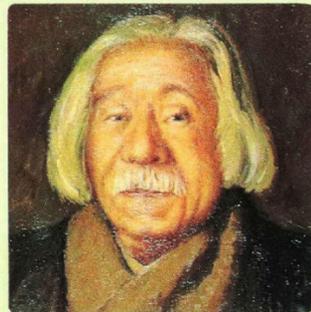


Human City くまもと  
名誉市民

徳富蘇峰(本名・猪一郎)氏  
(昭和30年1月1日表彰)

近世日本の先覚者。また、世界に稀な優れた思想家であった。熊本在住中は、白川新聞、熊本新聞等を発刊。大江義塾の創始者として子弟の教育に専念し、その啓蒙的影響が大であった。文久3年1月25日生れ、昭和32年11月2日死去、94歳。



宇野哲人氏  
(昭和44年10月1日表彰)

東京帝国大学での漢学・中国哲学の教授、東京大学名誉教授、実践女子大学学長、名誉教授等優れた業績は、郷土熊本の文運の興隆に、また、我国の漢学関係の学者者に多大の影響を与えた。明治8年11月15日生れ、昭和49年2月19日死去、98歳。

高橋守雄氏  
(昭和30年1月1日表彰)

第7代熊本市長として、歩兵23連隊の移転・市電・上水道の開設の三大事業を完遂、市の近代化、発展繁栄に尽した。また、教育者として熊本商大、短大を学長を歴任、郷土教育の振興育成に努力した。明治16年1月1日生れ、昭和32年5月3日死去、73歳。



堅山南風(本名・熊次)氏  
(昭和44年10月1日表彰)

横山大観画伯等に師事し、日本画に精進。その多くの作品の上に、肥後の郷土色のにじみ出た芸術の香りがよく生かされている。日本画壇の第一人者といわれ、また、郷土文化の進展に大きく貢献した。明治20年9月12日生れ、昭和55年12月30日死去、93歳。

細川護立氏  
(昭和35年4月1日表彰)

肥後旧藩主細川家16代。有斐学会舎長、肥後奨学会設立、多額の奨学金を出資して本県出身学徒の育成援護に尽した。国の文化財保護委員会委員として、本市の重要文化財、史跡、名勝等の保存活用に貢献。明治16年10月21日生れ、昭和45年11月18日死去、87歳。



後藤是山(本名・祐太郎)氏  
(昭和54年10月1日表彰)

元九州日日新聞社主筆。生来の文人墨客の性格と豊かな文筆で、数多くの郷土史を編さん監修、先人についての研究著述があり熊本の文化の啓蒙に尽した。「明星」同人、句誌「かはがらし」(後の東火)を主宰した。明治19年6月8日生れ、昭和61年6月4日死去、99歳。

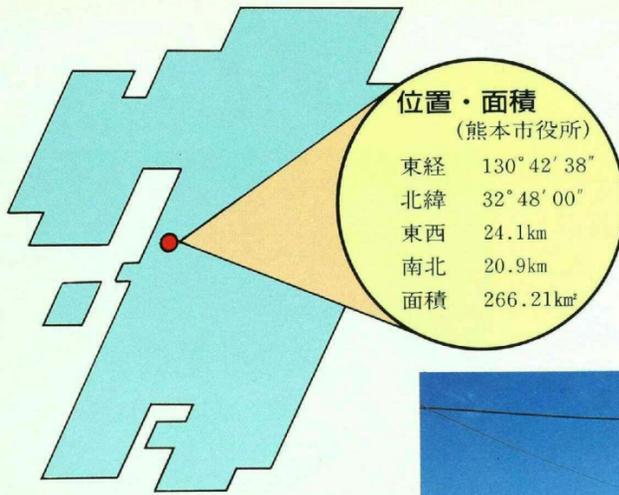
福田令寿氏  
(昭和35年4月1日表彰)

医師開業のかたわら、医専五高専で教鞭をとり子女の教育に専念の外、社会文化、社会福祉の要職を歴任、郷土の文化・福祉の向上発展に尽した。清廉・潔白な人格者であった。明治5年12月7日生れ、昭和48年8月7日死去、100歳。



中村汀女(本名・破蔵)氏  
(昭和54年10月1日表彰)

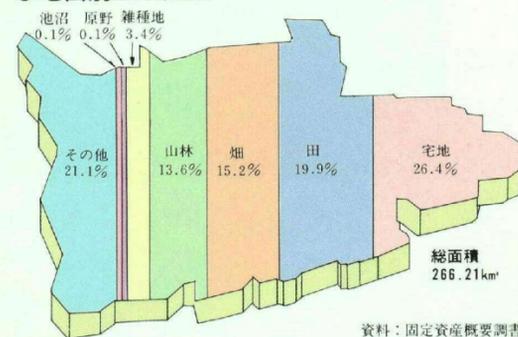
高浜虚子の門下生で、現代女流俳句の第一人者。常にふるさとを愛する心を底流にした「汀女俳句」は、氏の人柄と句にふれる人々に、郷土愛を喚起させ、郷土の文化振興に貢献。「ホトトギス」同人、「風花」を主宰した。明治33年4月11日生れ、昭和63年9月20日死去、88歳。



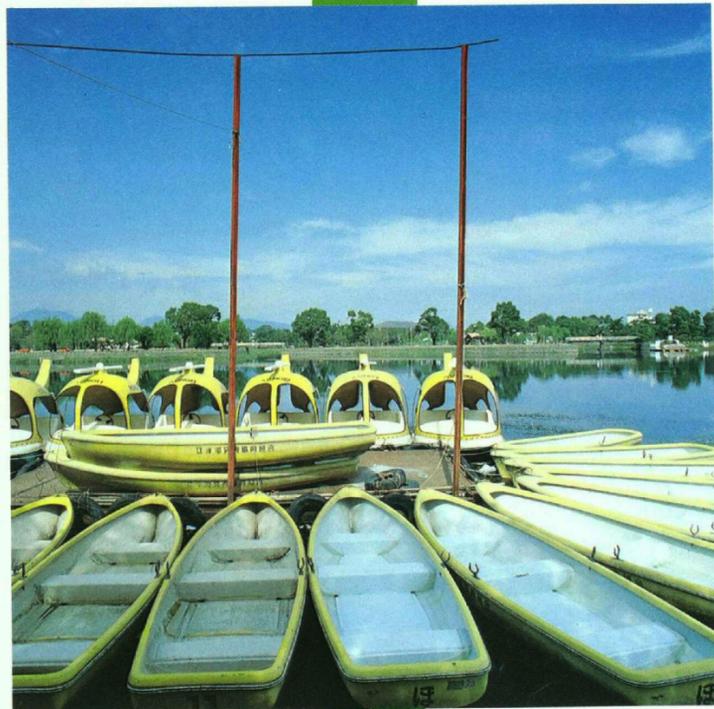
本市は九州の中央、熊本県の西北部、東経130度42分・北緯32度48分の位置にあります。

この位置と同緯度に近い都市としては、長崎市や中国の南京市があります。地勢は西北部から北部にかけて金峰山を主峰とする複式火山帯と、これに連なる立田山等の小火山の噴出物で覆われた台地からなり、東部は阿蘇外輪火山群によって

●地目別土地面積 (平成5年1月1日現在)



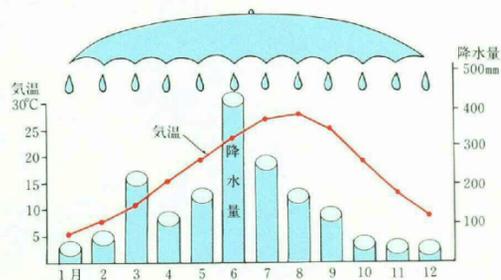
地域と



HUMAN CITY KUMAMOTO

気象

●気温と降水量の月別変化 (平成2年～平成4年平均)

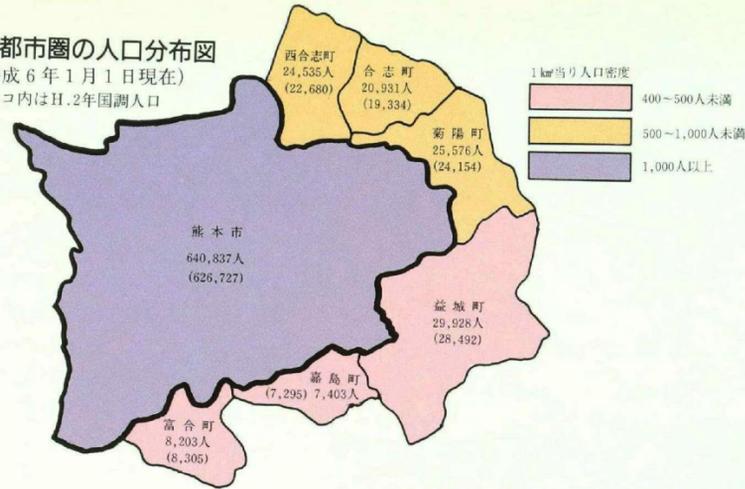


きた丘陵地帯であり、南部は阿蘇火山に源を発する白川の三角洲で形成された低平野からなっています。

気候は緯度からいえば温暖な地帯にあるが有明海との間に金峰山系が連なるため、内陸盆地的気象条件となり、寒暖の較差が大きく冬から春への移り変わりは早く、夏は比較的長いことが多いようです。また、夏の夕方は「肥後の夕風」といって、蒸し暑いのが特徴です。

気温は年平均16.8℃で、平成4年の最高気温は9月の35.5℃、最低気温が2月の-3.0℃となっています。年間降水量は約1,593mmで、4月～9月の半年間に約63%の降水量があります。また、風向きは春から夏にかけて西南西の風が強く、秋から冬にかけては西北西に変わり、風速は1年を通して2m前後のゆるやかな風が吹いています。

●熊本市圏の人口分布図  
(平成6年1月1日現在)  
カッコ内はH.2年国調人口



明治22年、市制施行当時42,725人(M.22.12.31現在)であった本市の人口は、その後、数回にわたる市域の拡大や都市機能の集積等に伴い増大し、昭和52年には50万人を超え、平成3年2月1日には、飽託郡4町と合併し、627,568人(224,219世帯)となり、岡山市を抜いて全国で15位となりました。また、近年の人口増加は年率1%前後で推移し、一世帯当たり人員は2.73人となっています。

また、平成2年と昭和60年の国勢調査を比べると23,587人、

4.2%の増加で、昭和50年以降、増加数、伸び率ともに鈍化しています。

さらに年齢3区分別にみると、0~14歳の年少人口が19.3%、15~64歳の生産年齢人口が68.9%、65歳以上の老年人口が11.4%となっており、60年より年少人口の割合が2.2ポイント低下したのに対し、老年人口が1.5ポイント上昇するなど、高齢化が進みつつあります。

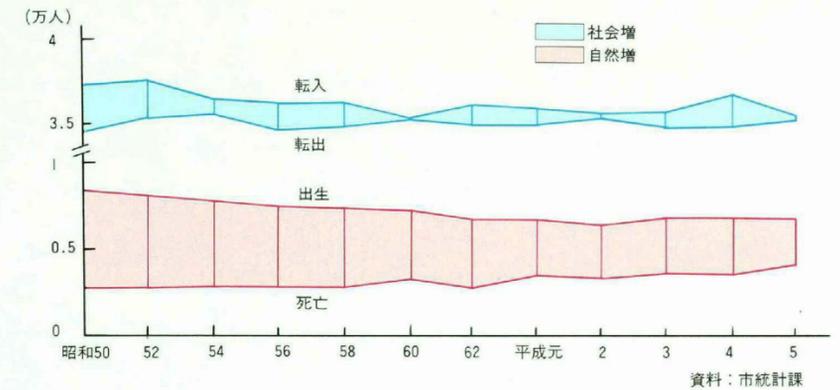
また、人口の地域分布では、平成2年の国勢調査結果で見ると、およそ東部に24万7千人、

HUMAN CITY



KUMAMOTO

●人口動態の推移



北部に11万4千人、中央部に7万8千人、南部に7万4千人、西部に6万6千人となっています。この中で、中央部だけが人口の減少が続いています。

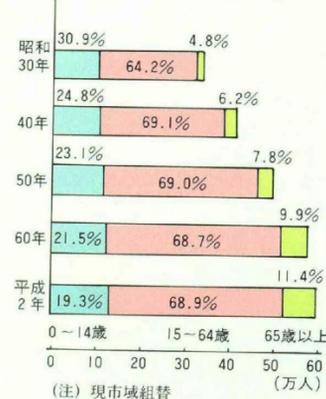
なお、人口分布の偏りを示す人口重心は、25年から一貫して東へ寄り続け、平成2年では、熊本高校運動場西側に移動し、相変わらず東部方面の人口が増加していることを示しています。

**都市圏人口**  
熊本市圏の人口は、平成6年1月1日現在757,413人(272,058世帯)で熊本県総人口の40.9%を占めています。人口増加率は、0.7%となっています。

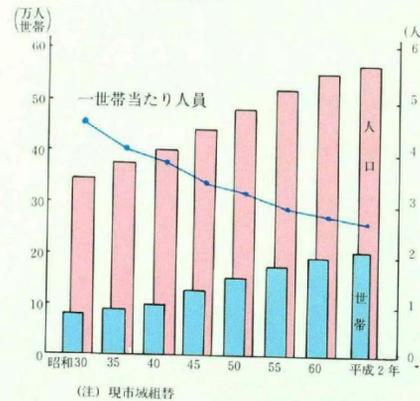
都市圏人口は、昭和30年国勢調査以降、5年毎に熊本市は4万人前後で増加していましたが、昭和60年から平成2年までは約2万4千人(4.2%)の増加となり、伸びが鈍化してきました。また、10町の人口は、昭和45年までは減少し、昭和50年に増加に転じ、55年にピークとなり、増加率は20.5%の大幅な増加となっています。

昭和45年から平成2年までの20年間の都市圏人口の増加数は約18万3千人となっています。現在、人口増加のピークは過ぎたものの年平均6千人から7千人の増加を続けています。

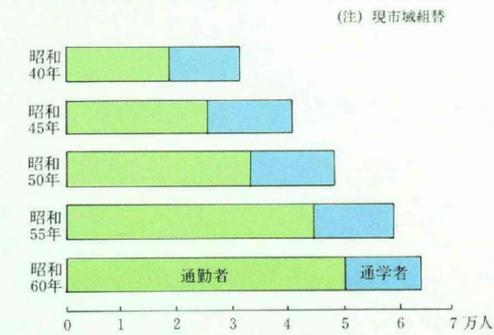
●人口の年齢(3区分)構成推移  
(国勢調査)



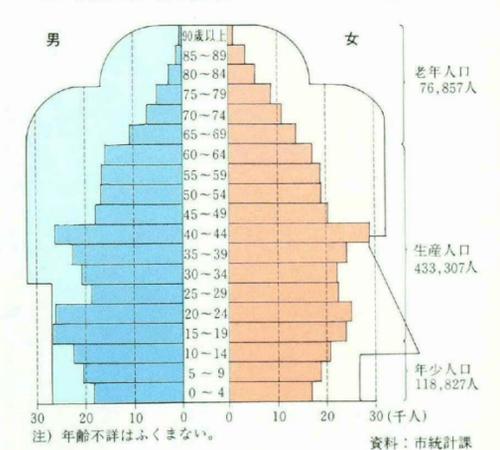
●人口・世帯数の推移  
(国勢調査)



●流入人口の推移(国勢調査)



●年齢別人口構成(平成2年国勢調査)



四町合併記念・全国物産展 明日へつなく自然と文化そして産業

# 火の国フェスタ・くまもと'93

平成5年10月1日～11月14日

平成3年2月の旧飽託郡四町との歴史的な大合併を記念して、これまで培った都市の総力を結集して「火の国フェスタくまもと'93」を45日間にわたり熊本城一帯で開催しました。

このフェスタは「明日へつなく自然と文化そして産業」をテーマに6つのゾーンを設け、各ゾーン毎に熊本の特色を演出しました。

## (テーマゾーン)

熊本の森と光と音で演後よかたい国を始め、世界初のオーラ映像を映し出す「オーラシアター」、立体映像で見せる「マリンシアター」、

水を、噴水出した「肥

また、「未来都市ギャラリー」「未来人ギャラリー」なども長蛇の列ができました。

## (本丸ゾーン)

これまで未公開だった源之進櫓など、重要文化財8櫓をこの期間中に限り初公開、また、新装なった天守閣では、肥後の旧藩主細川家に代々伝わる美術品・古文書などの永青文庫名品展を開催し、大いに好評を得ました。

## (時代ゾーン)

肥後武士の生活を紹介する「旧細川刑部邸」には、本物の大名屋敷の姿を一目見ようと多くの方が訪れました。また、江戸時代の町を再現した「城下町」は、当時の町人の生活を紹介しながら、肥後の伝統工芸や郷土の味が評判をよびました。また、「よみがえる大恐竜大国」もフェスタの目玉の一つでチビッコを中

心とした多くの家族連れが訪れました。

## (物産ゾーン)

無料ゾーンの物産館では「のれん」「名物」「地域おこし」をキーワードに熊本自慢の特産品・工芸品を始め、全国各地、さらに海外友好都市の特産品・名産品を一堂に集めたショッピングスペースが登場し、連日にぎわいました。

## (企業ゾーン)

9時開場と同時に子供たちが走りながら駆けつけた企業の各パビリオンはコンピュータを利用して様々な趣向をこらし、大人から子供たちまで多くの方が訪れました。

## (自然環境ゾーン)

コスモス広場はフェスタ憩いの広場として、歩き疲れた方の休憩や家族連れの昼食の場として、大いに利用されました。



# 火の国フェスタ・くまもと'93



①二の丸会場  
②肥後よかたい国 (テーマゾーン)  
③旧細川刑部邸 (時代ゾーン)  
④二の丸ステージ

⑤城下町 (時代ゾーン)  
⑥物産展 (物産ゾーン)  
⑦企業館 (企業ゾーン)  
⑧新能 (本丸ステージ)  
⑨コスモス広場 (自然環境ゾーン)